

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証について（令和4年度）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「交付金」）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設されました。

本市では、令和4年度においては、通常分約4億8千万円、原油価格・物価高騰分約2億4千万円、重点支援交付金約2億2千万円、合計約9億4千万円が交付されました。

それぞれの交付金を活用し実施した事業が完了したことから、下記のとおり効果検証を行いました。

本市交付額合計：936,590,000円 交付金充当事業総事業費：1,134,161,144円

交付金の種類

交付金種類	対象事業等
通常分	感染症対策をはじめ、新型コロナウイルス感染症に対応するための事業について広く対象
原油価格・物価高騰分	原油価格・物価高騰に対応するための事業について対象
重点支援交付金	国が示す重点支援メニューに沿った事業について対象

交付金充当事業内訳

※本表では、実施計画登録事業別に集計しています

単位：円

	事業名	総事業費	交付金充当額	活用区分（効果）
通常分	内部事務デジタル化整備事業	19,949,600	19,949,600	DX推進
	市職員感染症検査業務	5,115,000	2,558,000	感染症対策
	災害避難所感染防止対策事業	1,200,990	1,181,200	感染症対策
	感染症拡大防止対策事業	3,771,290	3,769,000	感染症対策
	介護サービス事業所感染症リスク管理支援事業	4,852,426	2,425,000	感染症対策、事業者支援
	市民向けPCR検査費用助成事業	177,250	88,000	感染症対策、生活者支援
	市内企業感染症リスク管理支援事業	6,639,866	3,337,000	感染症対策、事業者支援
	オンライン等非接触相談事業	332,960	328,000	感染症対策
	ビジネスチャットツール導入事業	1,684,320	1,684,000	DX推進
	燕応援フェニックスクーポン発行事業	175,624,273	167,804,000	事業者支援、生活者支援
	修学旅行受入体制整備事業	774,600	774,600	感染症対策
	住宅リフォーム助成事業	19,537,000	19,537,000	事業者支援
	実習生応援PCR検査費用助成事業	110,000	110,000	感染症対策
	保育園空調改修事業	17,475,700	16,557,200	感染症対策
	ウィズコロナ・社会活動再開支援事業	2,030,500	1,032,000	感染症対策
	給食費負担軽減事業（臨時休業対策）	2,136,745	2,136,000	生活者支援
	敬老お祝いクーポン券配布事業	26,612,148	26,612,000	その他
	感染症対策生活支援事業	5,318,772	3,300,000	感染症対策、生活者支援

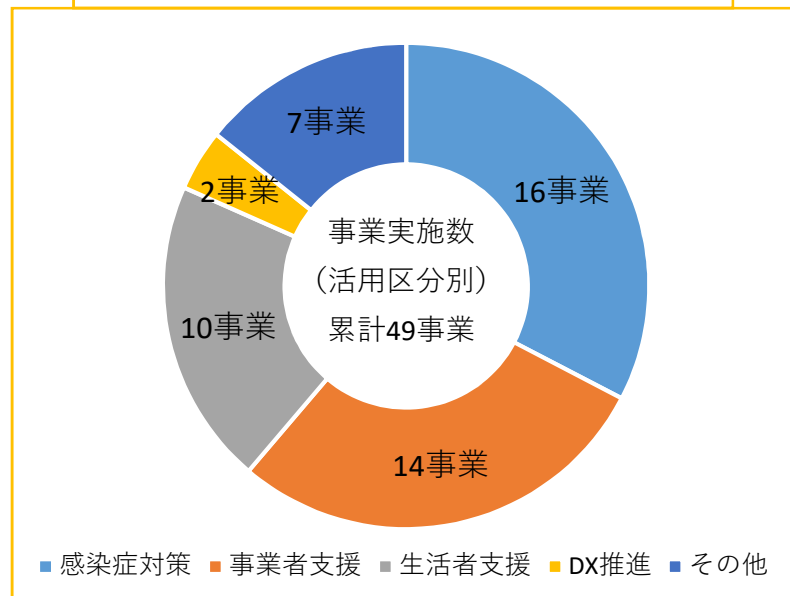
（次ページに続く）

交付金充当事業内訳（続き）

単位：円

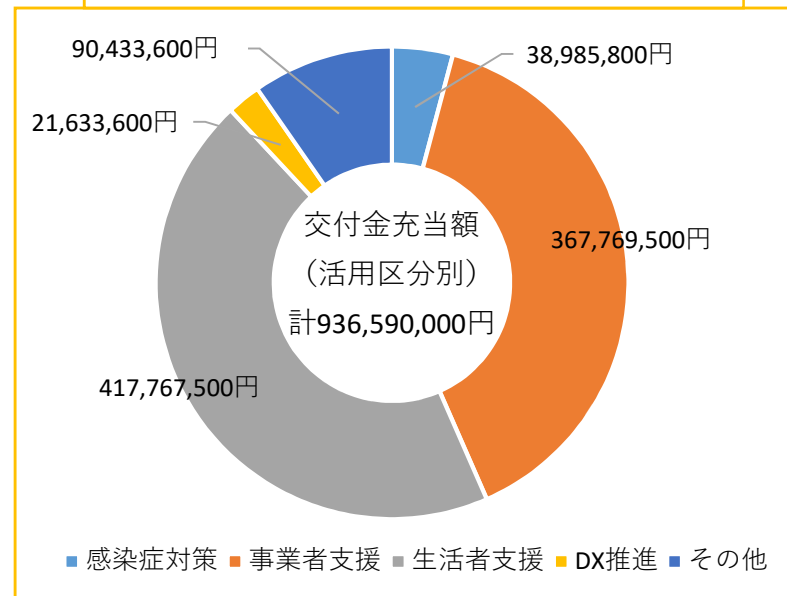
	事業名	総事業費	交付金充当額	活用区分（効果）
通常分	国上農村環境改善センター維持管理事業	990,000	990,000	感染症対策
	小学校特別教室冷暖房設備整備事業	7,139,000	195,800	感染症対策
	地場産業販路拡大支援事業（追加対策分）	5,718,000	5,718,000	事業者支援
	地場産業販路拡大支援事業	12,990,000	12,990,000	事業者支援
	障がい福祉・介護サービス事業所物価高騰対応支援事業	43,780,000	43,780,000	事業者支援
	デジタル田園都市国家構想推進交付金	155,978,700	63,821,600	その他
	次世代育成支援対策施設整備交付金	10,786,600	4,515,000	感染症対策
	商店街等リノベーション整備事業	6,900,000	2,400,000	感染症対策
	燕応援フェニックスクーポン発行事業発行事業（第5弾）	73,771,777	70,774,000	事業者支援、生活者支援
	小計	611,397,517	478,367,000	
物価高騰格別	水道料金負担軽減事業	200,698,906	196,000,000	事業者支援、生活者支援
	低所得世帯への光熱水費等助成事業	54,155,497	26,265,000	生活者支援
	市内事業所燃料費支援事業	11,066,000	11,066,000	事業者支援
	土地改良区等電気料金高騰対策事業	8,571,092	8,571,000	事業者支援
		小計	274,491,495	241,902,000
重点支援分	燕応援フェニックスクーポン発行事業発行事業（第5弾）（物価高騰等対応分）	90,015,000	90,015,000	事業者支援、生活者支援
	子育て世帯緊急支援給付金支給事業	112,291,404	111,776,000	生活者支援
	低所得世帯への灯油等助成事業	27,221,728	13,600,000	生活者支援
	公衆浴場燃料費高騰対策事業	275,000	275,000	事業者支援
	指定管理施設における光熱水費高騰対策支援	18,469,000	655,000	事業者支援
	小計	248,272,132	216,321,000	
合計		1,134,161,144	936,590,000	

事業実施数内訳（活用区分（効果）別）※



※同一事業で複数の活用区分がある場合は、それぞれの区分に計上しています。

交付金充当額内訳（活用区分（効果）別）※



※同一事業で複数の活用区分がある場合は、充当額を案分して計算しています。

総括

令和4年度は、交付金を活用し、感染症対策や事業者支援、生活者支援など、きめ細かな事業を展開し、累計で49事業を実施しました。

事業実施内訳では、感染症対策や事業者支援、生活者支援、DX推進のほか、デジタル田園都市国家構想推進交付金（イノベーション拠点整備事業等）を活用した事業など、幅広い分野に対し交付金を活用しました。

充当額別でみると、本市は製造業を中心とした中小零細企業が集積する地域であり、その産業を下支えするために、燕応援フェニックスクーポン発行事業や水道料金負担軽減事業などの各種事業者支援を実施したほか、18歳以下の子どもに対する給付金や非課税世帯への光熱水費助成などの生活者支援に重点的に交付金を活用しました。

これらにより、法人・個人事業主の倒産や廃業件数が減少傾向となったほか、市内アンケート調査において、各種支援制度で大変助かっているなどの評価を得るなど交付金を活用した事業効果を発揮することができました。

今後は、各種事業の効果検証を通じ、更なる効果が発揮できるような事業展開をしていくことが必要となっています。

次ページ以降では、交付金充当事業ごとに、事業概要や成果、得られた効果などについてまとめています。

参考データ

負債総額1千万円以上の企業の倒産件数

令和2年	令和3年	令和4年
6件	3件	3件

（東京商工リサーチ新潟支店調べ）

廃業届が提出された件数

年度	令和3年	令和4年
個人	69件	53件
法人	43件	42件

（燕市税務課調べ）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 検証結果一覧(令和4年度)

※本表では款順に集計しています。そのため、実施計画記載事業とは事業名、事業費等が異なる場合があります。

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	成果目標	成果	得られた効果・実績・評価等	担当課
1	タクシー事業者等燃料費支援事業	車両の保有台数に応じた支援を行いました。	4,150	4,150	交付台数/交付対象台数=100%	交付率100%	【支給実績】 タクシー1台4万円×100台 スワロー号1台6万円×2台 やひこ号1台1.5万円×2台 ・公共交通事業者の事業継続に寄与	都市計画課
2	指定管理施設電気料等高騰支援(福祉施設運営事業)	指定管理者との協定に基づき、電気料金等の高騰相当分を補填しました。	332	265	光熱水費高騰の影響による事業者の倒産件数0。	倒産件数0件	【対象施設】 分水福祉会館 ・指定管理者の事業継続に寄与	社会福祉課
3	障がい福祉サービス事業所物価高騰対応支援事業	障がい福祉サービス事業所等に対して、施設・サービス種別に応じた定額の支援金を支給しました。 支給額は、 ・入所系120万円(定員61人以上)、80万円(定員60人以下・共同生活援助(日中サービス支援型)) ・居住系50万円(共同生活援助定員21人以上・短期入所)、35万円(共同生活援助定員20人以下・自立訓練(宿泊型)) ・通所系35万円(定員41人以上)、20万円(定員40人以下) ・訪問系20万円(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・移動支援)、10万円(就労定着支援・自立生活援助・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援) ・相談系8万円	9,880	9,880	光熱水費高騰を直接の原因とする倒産等の件数を0とする。	倒産件数0件	【支給実績】 17法人(45事業所) ・障がい福祉サービス事業所の事業継続に寄与	社会福祉課
4	子育て応援臨時給付金支給事業	18歳以下の高校生相当までのすべての子どもに給付金(対象児童1人当たり10千円)を支給しました。	113,396	111,941	対象者への支給率100%	支給率98.2%	【支給実績】 受給者6,521人、支給対象10,857人、108,570千円 ・特に物価高騰等の影響が大きい子育て世帯の支援につながった。	社会福祉課
5	低所得世帯への光熱水費助成事業・灯油等助成事業(一般経費)	低所得世帯に対し、助成金を支給しました。	81,382	39,865	交付対象世帯にもれなく交付	光熱水費助成 支給率95.6% 灯油助成 支給率90.3%	【支給実績】 光熱水費助成金 (5,232世帯、52,320千円) 灯油等助成金 (5,276世帯、26,380千円) ・特に物価高騰等の影響が大きい非課税世帯の支援につながった。	社会福祉課
6	障害福祉サービス事業所燃料費支援事業	市内福祉施設に対して、経済的負担の軽減を図るため、支援金を支給しました。 支給対象車両は、法人が所有し、市内福祉施設が使用する自動車。支給額は、車両1台につき10,000円。	390	390	交付台数/交付対象台数=100%	交付率100%	【支給実績】 11法人、39台 ・障がい福祉サービス事業所の事業継続に寄与	社会福祉課

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	成果目標	成果	得られた効果・実績・評価等	担当課
7	介護サービス事業所 燃料費支援事業	市内介護サービス事業所に対して、経済的負担の軽減を図るため、支援金を支給しました。 支給対象車両は、法人が所有し、市内介護サービス事業所が使用する自動車。支給額は、車両1台につき10,000円。	2,650	2,650	交付台数/交付対象台数=100%	交付率100%	【支給実績】 16法人(71事業所)、265台 ・介護サービス事業所の事業継続に寄与	長寿福祉課
8	介護サービス事業所 物価高騰対応支援事業	市内介護サービス事業所に対して、施設・サービス種別に応じた定額の支援金を支給しました。 支給額は、訪問系・通所系が20万円、短期入所(空床型は10万円)・グループホーム・有料老人ホームが30万円、入所系が120万円(地域密着型は45万円)、福祉用具・居宅介護支援・介護予防支援が8万円。	33,900	33,900	光熱水費高騰を直接の原因とする倒産等の件数を0とする。	倒産等件数0件	【支給実績】 29法人(121事業所) ・介護サービス事業所の事業継続に寄与	長寿福祉課
9	公衆浴場燃料価格高騰対策補助金 (公衆浴場対策費)	燃料価格高騰相当分に対して補助金を支給しました。	275	110	光熱水費高騰の影響による受託者の倒産件数0。	倒産等件数0件	【支給実績】 1施設 ・公衆浴場の事業継続に寄与	生活環境課
10	水道料金負担軽減事業	水道料金の基本料金を7月検針分から翌年2月分までの8か月間全額減免しました。 燕・弥彦総合事務組合水道局から給水を受けている利用者分については、燕・弥彦総合事務組合へ負担金として納入し、三条市・長岡市から給水を受けている利用者に対しては、燕市の水道基本料金相当額を補助金として交付しました。	200,706	196,000	減免実施期間8カ月	減免期間8カ月	【実績】 減免期間8カ月 (減免額200,503千円、補助額175千円) ・市内事業所の事業活動や市民生活の下支えの一助となった。	生活環境課
11	廃棄物収集運搬委託 事業者燃料費支援事業	廃棄物収集運搬事業者に対して支援金を支給しました。	3,876	3,876	交付台数/交付対象台数=100%	交付率100%	【支給実績】 延べ12事業所(廃棄物6事業所、し尿処理6事業所) ・廃棄物収集運搬委託事業者の事業継続に寄与	生活環境課
12	電気料高騰支援 (土地改良事業負担金補助金)	農業者の負担を緩和するため、電気料金高騰の影響を受けている土地改良区等に対し補助金を交付しました。	8,599	8,571	農家に対する光熱水費高騰を理由とした徴収金増額を0。	徴収金増額0円	・土地改良区への支援を通じて農家への徴収金への価格転嫁を防止	農政課
13	燕応援フェニックス クーポン発行事業	市内飲食店等で利用可能なクーポン券を発行しました。	339,411	328,593	利用率85%以上	第4弾91.02% 第5弾86.64%	【実績】 発行額: 第4弾185,058千円、第5弾184,182千円 換金額: 第4弾168,440千円、第5弾159,581千円 利用率: 第4弾91.02%、第5弾86.64% 登録店舗数: 第4弾、第5弾442店舗 ・消費喚起により飲食店等の事業活動支援につながったほか、物価高騰等の影響を受けている市民生活への支援にもつながった。	商工振興課

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	成果目標	成果	得られた効果・実績・評価等	担当課
14	指定管理施設電気料等高騰支援 (都市公園管理費)	指定管理者との協定に基づき、電気料金等の高騰相当分を補填しました。	390	390	光熱水費高騰の影響による事業者の倒産件数0。	倒産等件数0件	【対象施設】 燕市交通公園 ・指定管理者の事業継続に寄与	都市計画課
15	内部事務デジタル化整備事業 (人事厚生研修費)	職員の休暇・給与申請電子手続化のため、庶務事務システムの導入や出勤管理システムの更新を行いました。	19,949	19,949	今回デジタル化を行う各種事務において、職員同士の接触機会を従来の半以下にする。	休暇・時間外申請等の庶務事務を完全電子化	・職員同士の接触機会の減少により、職場内での感染リスク低減に寄与	総務課
16	感染防止用品購入、委員会室インターネット配信用カメラ導入 (庁舎管理費)	市役所庁舎における新型コロナウイルス感染症対策として手指消毒用アルコール等の衛生用品を購入(901千円)したほか、密を避ける取り組みとして委員会室にインターネット配信用カメラを設置(2,166千円)し、リモート対応を図りました。	3,067	1,982	①市役所内でのクラスター件数0 ②閲覧回数を毎年度200回増加	①0件 ②760回(R4末)	・感染防止用品の整備により、安全安心な庁舎管理に寄与。インターネット配信を可能としたことにより、感染リスクを抑えた中で委員会傍聴が可能となり、DX推進にも寄与。	用地管財課
17	燕市公式LINE使用料 (広報広聴費)	出産や子育てなどで離職し、再就職を希望する女性向けに求人情報などを配信する「ミニイク」など、公式LINEのメニュー充実を図りました。	2,640	1,320	令和4年度末LINE登録者数12,000人	登録者数11,638人	・公式LINEによりDXの推進が図られるとともに、情報発信の強化により市民生活向上に寄与。	広報秘書課
18	ZOOM・Logoチャット等使用料、軽自動車税納税証明書電子化対応、GIS構築 (情報システム管理費)	DX推進のため、オンライン会議、庁内コミュニケーションツール利用のほか、軽自動車税のQRコード納付のためのシステム改修、地図情報システム等の更改を行いました。	16,907	8,393	①分散勤務等により業務に支障をきたした件数0。 ②感染リスクを理由に各種相談を躊躇する人数0。	①0件 ②0人	・庁内及び庁外のオンラインツールの整備・強化により、感染リスクを抑えたコミュニケーションが可能となった。	総務課
19	軽自動車税納税証明書電子化事業 (賦課経費)	基幹系情報システムを改修し、令和5年1月から、地方税共同機構が運営する軽自動車税納付確認システム(軽JNKS)への、四輪軽自動車の車検に必要な納付情報の電子提供を開始しました。 なお、二輪車(排気量250cc超のバイクなど)については、引き続き紙の納税証明書が必要となります。	669	334	軽自動車税のキャッシュレス決済割合を4.2%上昇	キャッシュレス決済割合4.1%上昇	【実績】 キャッシュレス決済割合38.9%(R3:34.8%) ・キャッシュレス決済が可能となり、市民サービス向上につながるのと同時に、地域社会のDX推進につながった。	税務課
20	敬老お祝いクーポン発行事業 (敬老事業)	敬老会に代わる事業として、対象者へ敬老お祝いクーポン2,000円分(1,000円券×2枚)の贈呈を行いました。 ・対象者人数:13,834人 (市内に住所を有するS23.4.1以前生まれの人)	26,612	26,612	クーポン利用率92%	利用率89.78%	【実績】 利用率89.78% ・感染症による敬老会中止の代替措置として、対象者から評価をいただいた。利用率も89.78%となり、飲食店等への支援にもつながった。	長寿福祉課

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	成果目標	成果	得られた効果・実績・評価等	担当課
21	介護サービス事業所 感染症リスク管理支援 事業	【介護サービス事業所新型コロナウイルス感染症検査費用補助金】 市内介護サービス事業所に対して、介護サービスに従事する職員のPCR検査にかかる費用及び抗原検査キット購入費について補助を行いました。 【介護サービス利用者新型コロナウイルス感染症検査費用補助金】 市内介護サービス事業所で新たにサービスを利用、またはサービスを再開する利用者のPCR検査費用を負担した事業所に対して、検査費用の補助を行いました。	5,269	2,425	介護サービス事業所内でのクラスター件数を0にする。	クラスター件数0件	【実績】 (介護サービス事業所新型コロナウイルス感染症検査費用補助金) 対象事業所数:17事業所 PCR検査対象者延べ人数:70人 抗原検査キット購入数:3,373個 (介護サービス利用者新型コロナウイルス感染症検査費用補助金) 対象事業所数:14事業所 対象者人数延べ人数:260人 ・介護サービス事業所の安全安心なサービス提供に寄与	長寿福祉課
22	感染防止のための空調・トイレ改修 (保育園整備事業)	大曲八王寺保育園及びあおい保育園の空調設備改修工事等を行いました。	17,476	16,557	市内保育園でのクラスター発生件数0	クラスター件数0件	大曲八王寺保育園及びあおい保育園の安全安心な保育環境の整備に寄与	子育て支援課
23	西燕児童館改修事業	効率的に換気を行うため老朽化した冷暖房設備の改修や清掃しやすく衛生的なトイレとするため洋式化改修工事を行いました。	10,787	4,515	西燕児童館のクラスター発生件数0。	クラスター件数0件	西燕児童館の安全安心な保育環境の整備に寄与	子育て支援課
24	市民向けPCR検査費用助成事業	感染症流行地域往来者等にPCR検査にかかる費用の一部を助成しました。 助成額:1検体あたり検査費用の3/4(上限額10,000円)	183	88	本補助事業対象者を契機とした感染拡大件数0。	クラスター件数0件	【実績】 申請件数:22件 市民の安全安心な生活に寄与	健康づくり課
25	感染防止のためのトイレ改修 (国上農村環境改善センター維持管理事業)	感染症の防止を図るためのトイレ改修工事(和式→洋式)の設計を行いました。	990	990	当施設におけるクラスター件数0	クラスター件数0件	国上農村環境改善センターの安全安心な保育環境の整備に寄与	農政課
26	見本市出展小間料補助金・海外見本市サポート事業 (地場産業販路開拓事業)	市内中小企業者が製品や技術を情報発信し、新規販路開拓を行うため、展示会等に出展する際に要する費用の一部を補助しました。また、市内中小企業者が単独又は共同で海外見本市・物産展に出展する場合には、出展に係る経費の一部を補助しました。	23,218	18,708	申請件数をR3実績の123件以上とする	申請件数169件	【実績】 (見本市出展小間料補助金) 助成件数163件、出展による成約件数726件 (海外見本市出展サポート事業補助金) 助成件数6件、出展による成約件数2件、成約見込2件 ・社会経済活動の再開に伴い、本補助制度により、海外見本市等への出展の後押しとなり、事業活動再開の一助となった	商工振興課

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	成果目標	成果	得られた効果・実績・評価等	担当課
27	商店街店舗リノベーション補助金・ツバメルシェ企画運営業務委託料 (小売商業活性化事業)	商店街における未利用店舗の改修費を補助したほか、感染対策を徹底しながらツバメルシェを6回実施しました。	5,347	2,400	イベント時でのクラスター件数を0とする	クラスター件数0件	安全安心なイベントの実施が可能となった。	商工振興課
28	中小企業DX推進支援事業	市内中小企業者におけるDXを支援するため、新たに販路開拓を目的としたホームページ及び動画の作成等に必要となる費用の一部を補助しました。(DX販路拡大支援補助金) また、新たに、IoT・AI・センシング等の活用による業務の自動化・省力化や、クラウドサービスの導入によるバックオフィスの効率化のための事業費用の一部を補助しました。(DX生産性向上促進補助金)	12,713	2,054	燕版共用受発注システム新規導入企業数10件	システム導入企業0社	【実績】 (DX販路拡大支援補助金) 助成件数31件、助成額7,901千円 (DX生産性向上促進補助金) 助成件数6件、助成額4,716千円 ・市内企業のDX推進に寄与	商工振興課
29	市内企業感染症リスク管理支援事業	感染症の感染防止対策と社会経済活動の両立を図るため、市内事業者がリスク管理のために実施するPCR検査及び抗原検査キット購入に要する経費の一部を補助しました。	7,150	3,371	事業所内でのクラスター件数を0にする。	クラスター件数0件	【実績】 交付件数157件、補助金交付額7,116千円 ・市内事業所の安全安心な事業活動に寄与	商工振興課
30	イノベーション拠点整備支援事業	テレワークなどの新たな働き方や地方移住の関心が高まったことを受け、市外企業の進出拠点を整備、運営する事業者を支援するため、施設整備に係る経費の一部を補助しました。また、当該施設に入居する市外事業者への進出支援も行いました。	133,670	52,651	新規拠点設置数3カ所	新規拠点設置数3カ所	【交付実績】 施設整備:3施設、116,521千円 進出支援:10件、9,500千円 ・新規拠点整備により、テレワーク環境の普及に寄与	商工振興課
31	抗原検査キット購入 (観光推進費)	コロナ禍での祭りやイベントをより安全に実施にするため、運営者や出演者等向けの抗原検査キットを購入しました。	4,793	998	クラスター発生件数をイベント・飲食店数総数の半分以上とする	クラスター件数0件	安全安心なイベントの実施が可能となった。	観光振興課
32	感染防止のための物品購入 (産業史料館施設管理運営費)	コロナ禍により需要が高まった産業史料館での教育旅行の受け入れ増加に伴い、ノベルティスプーンやデジタルサイネージ等を購入しました。	871	775	修学旅行生のクラスター発生件数0	クラスター件数0件	安全安心な修学旅行生の受け入れが可能となった。	観光振興課
33	住宅リフォーム助成事業 (建築総務費)	市民の生活環境の向上を図るとともに、市内リフォーム市場の悪化を防止し、市内建築関連業者の工事受注の機会を増進するため「住宅リフォーム助成事業」を実施しました。	19,537	19,537	助成件数200件	助成件数298件	【実績】 交付件数:298件 ・新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響により需要が冷え込んだリフォーム業者への支援につながった	営繕建築課

No	事業名	事業概要	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	成果目標	成果	得られた効果・実績・評価等	担当課
34	感染防止用品整備、感染症対策生活支援等の実施 (災害対策事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所へ配備するパーテーションを購入しました。 ・感染拡大を防ぐため、抗原検査キットを購入しました。 ・子どもたちへの感染拡大を防ぐため、マスクを購入し、園児等に配布しました。 ・家庭内での感染拡大を防ぐため、宿泊施設を斡旋または宿泊料金の一部補助を行いました。 ・感染症の影響により外出が困難な世帯の生活を支援するため、ネットスーパー等利用時の配送料及び宅配弁当等購入費の補助を行いました。(生活支援補助金) 	14,536	9,622	避難所におけるクラスター発生件数を0にする。	クラスター件数0件	【実績】 パーテーション:40張購入 抗原検査キット:4,500キット購入 マスク:園児・児童・生徒に1箱ずつ配布 宿泊補助等:9名利用 生活支援補助金:延べ456世帯が利用 ・安全安心な避難所運営が可能となった。また、感染者への各種支援により、外出が困難な状況下でも安心した生活への一助となった	防災課
35	実習生応援PCR検査費用助成事業	燕市在住または燕市出身で、教育免許や保育士資格等の取得のため、市内または近郊の教育・保育施設や医療施設、社会福祉施設などで実習を行う学生を対象に、PCR検査にかかる費用の一部を助成しました。	121	110	実習を契機とした感染拡大件数0	感染拡大件数0件	・安全安心な実習活動の一助となった	学校教育課
36	小学校特別教室等冷暖房設備整備事業	冷房設備が設置されていない特別教室(理科・家庭科・図工室等)に冷暖房設備を導入する設計を行いました。また、経年劣化が進んでいる分水小学校の冷暖房設備入替の設計を行いました。	7,139	196	特別教室におけるクラスター件数0	クラスター件数0件	・安全安心な学校生活に寄与	学校教育課
37	サーマルカメラ導入 (分水良寛史料館管理運営費)	来館者の健康管理のため、サーマルカメラを購入しました。	143	143	施設内でのクラスター件数を0にする。	クラスター件数0件	・安全安心な対象施設の運営に寄与	社会教育課
38	サーマルカメラ導入 (長善館史料館管理運営費)	来館者の健康管理のため、サーマルカメラを購入しました。	143	143	施設内でのクラスター件数を0にする。	クラスター件数0件	・安全安心な対象施設の運営に寄与	社会教育課
39	臨時休業に伴う給食費補助金 (給食センター管理運営費)	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための臨時休業で給食を中止した際に食材費相当額を補填し、保護者負担の軽減を図りました。	2,137	2,136	キャンセルに伴う保護者負担を0にする	保護者負担0円	・保護者負担をゼロとすることにより、物価高騰等の影響が特に大きい子育て世帯への支援につながり、安心した子育て環境に寄与	学校教育課
合計			1,135,404	936,590				